

事前評価チェックシート

計画の名称： 立山町における企業団地へのアクセス強化と暮らしや産業を支える道づくり

[illegible]

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成29年03月16日

計画の名称	立山町における企業団地へのアクセス強化と暮らしや産業を支える道づくり													
計画の期間	平成29年度 ～ 令和03年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	立山町													
計画の目標	立山イノベーションパーク（利田地区企業団地）および塚越地区企業団地の企業立地にあわせ、企業団地内外のアクセス道路を整備し、利便性の向上と物流の機能強化を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,094	A	1,094	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

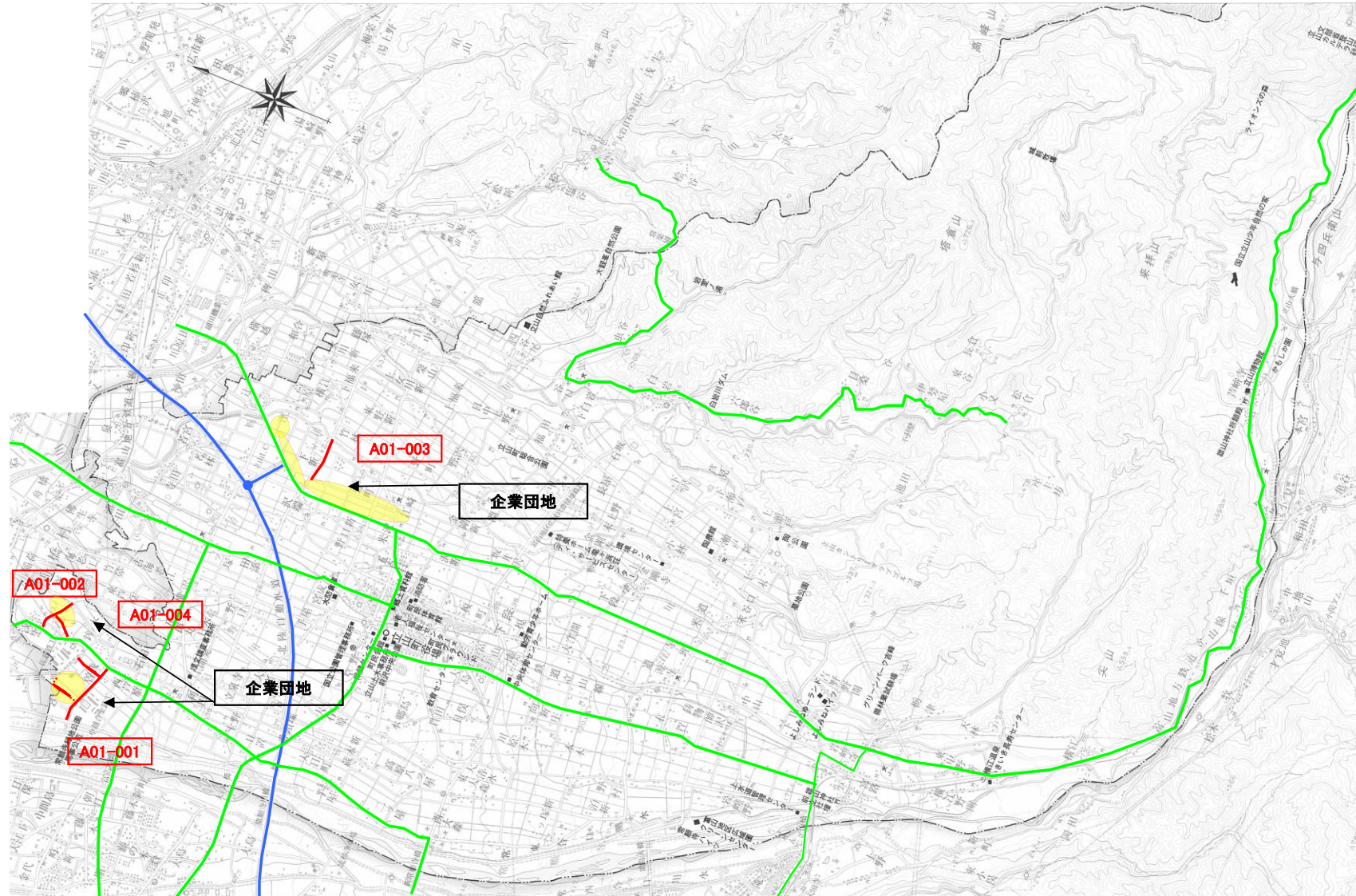
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	・平成29年度の企業団地の分譲済面積を、平成33年度まで約10%増加させる。 企業団地の分譲済面積から増加率を算出する。 （企業団地分譲済面積の増加比率）＝（評価時点の企業団地分譲済全体団地面積－当初〔H29〕企業団地分譲現況面積）／（当初〔H29〕企業団地分譲現況面積）	0%	5%	10%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）曾我2号線外 利田 外	道路新設・現道拡幅 1.2km	立山町	■	■	■	■	■	238		—
	A01-002	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（2）浅生塚越線外 塚 越外	現道拡幅 0.9km	立山町	■					200		—
	A01-003	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（1）日中田添線	現道拡幅 0.65km	立山町		■	■	■	■	170		—
	A01-004	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）曾我鉾木線外 利 田外	道路新設・現道拡幅 L=1.1k m	立山町				■	■	486		—
											小計						1,094		
										合計						1,094			

(参考図面)

計画の名称	39 立山町における企業団地等へのアクセス強化と暮らしや産業を支える道づくり	交付団体	立山町
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）		



- | | | |
|---------------------|---------------------|----------|
| — A01-001 (他)曾我2号線外 | — A01-003 (1)日中田添線 | — 県道 |
| — A01-002 (2)浅生塚越線外 | — A01-004 (他)曾我鉾木線外 | — 北陸自動車道 |

交付金の執行状況

(単位：千円)

	H29	H30	H31	R2	R3
配分額 (a)	236,698	0	0	18,900	0
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	236,698	0	0	18,900	0
前年度からの繰越額 (d)	0	179,770	0	0	1,651
支払済額 (e)	56,928	179,770	0	17,249	1,651
翌年度繰越額 (f)	179,770	0	0	1,651	0
うち未契約繰越額 (g)	149,481	0	0	1,651	0
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i=(g+h)/(c+d)) %	63%	0%	0%	9%	0%
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	設計協議の調整が難航したため				

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年01月20日

計画の名称	立山町における企業団地へのアクセス強化と暮らしや産業を支える道づくり															
計画の期間	平成29年度 ～ 令和03年度（5年間）													重点配分対象の該当		
交付対象	立山町															
計画の目標	立山イノベーションパーク（利田地区企業団地）および塚越地区企業団地の企業立地にあわせ、企業団地内外のアクセス道路を整備し、利便性の向上と物流の機能強化を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		912	A	912	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	・平成29年度の企業団地の分譲済面積を、平成33年度まで約10%増加させる。 企業団地の分譲済面積から増加率を算出する。 （企業団地分譲済面積の増加比率）＝（評価時点の企業団地分譲済全体団地面積－当初〔H29〕企業団地分譲現況面積）／（当初〔H29〕企業団地分譲現況面積）			
		0%	5%	10%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）曾我2号線外 利田 外	道路新設・現道拡幅 1.2km	立山町	■	■	■	■	■	226		—
	A01-002	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（2）浅生塚越線外 塚 越外	現道拡幅 0.9km	立山町	■					200		—
	A01-003	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（1）日中田添線	現道拡幅 0.65km	立山町		■	■	■	■	0		—
	A01-004	道路	一般	立山町	直接	立山町	市町村 道	改築	（他）曾我鈴木線外 利 田外	道路新設・現道拡幅 L=1.1k m	立山町				■	■	486		—
											小計						912		
											合計						912		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
建設課	令和4年4月
	公表の方法
	立山町ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	企業団地内外のアクセス道路整備に取り組むことにより、利便性の向上と機能強化が図られ、「産業を支える道づくり」の形成に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	10%	企業団地内の道路整備が順調に進捗したことにより、企業進出を後押ししたものと考えられる
	最 終 実績値	34%	